

●令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果について

交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象者、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	令和2年度実績額			効果
					総事業費 (円)	コロナ交付 金充当額 (円)	一般財源 (円)	
休業要請支援金(府・市町村共同支援金)事業	商工労働課	①休業要請に協力する中業企業等への支援を行う。 ②③負担金153,500千円のうち1/2のみ市負担。残り1/2は、大阪府による負担(市負担:50万円/法人×26法人、25万円/個人×255個人) ④市内中小企業、個人事業主	R2.5	R3.3	76,750,000	76,750,000	—	緊急事態措置期間中に休業要請に協力し、深刻な影響を被っている中小企業等に対して、家賃等の固定費を支援することを目的として、支援金を給付したことで、事業継続の下支えに寄与した。
児童扶養手当受給者応援給付金事業	子育て支援課	①ひとり親家庭の生活の安定を図るため、給付金の支給を行う。 ②③給付金:616名×20,000円=12,320,000円 郵送料:89,113円 振込手数料:380,820円 ④児童扶養手当受給者	R2.5	R3.3	12,789,933	12,789,849	84	616名(616世帯)に対し、給付金支給による経済的支援を行ったことで、ひとり親家庭の負担軽減が図られた。
水道事業会計繰出・補助(水道基本料金減免事業)	水道局	①市民の生活や経済活動を支援するため、水道の基本料金の減免を行う。 ②藤井寺市水道事業事業会計に繰り出し、4か月分水道料金(基本料金)の50%減免に要する費用41,452,677円を交付対象経費とする。 ③市減免額52,286,567円—大阪広域水道企業団減免額10,833,890円=41,452,677円(一般会計からの繰入金) ④藤井寺市水道事業会計	R2.8	R2.12	41,452,677	41,452,677	—	全調定戸数(奇数月平均18,303戸、偶数月平均13,040戸)に対し、用途や使用水量を問わず基本料金の減額を実施(実施率100%)したことにより、広く市民生活及び経済活動を下支えた。
GIGAスクール構想事業(1人1台端末整備)	教育総務課	①オンライン学習をすすめ、休校となった際に活用。 ②タブレットPCの借上料 ③整備総額:424,116,000円—141,570,000円=282,546,000円(4,782台、60か月) 18,8364,000円→12月~3月の4か月分 ④市内小中学校の全児童生徒	R2.10	R3.3	18,836,400	18,836,400	—	ICTを活用した教育の推進ができた。 市立小中学校の児童・生徒に対するタブレットPCの配置率が100%となった。
新型コロナウイルス感染症対策地区自治会補助事業	協働人權課	①地区自治会へ地域活動における感染防止対策のため、補助金を交付する。 ②補助金 ③3,831,399円 ④地区自治会	R2.7	R3.3	3,831,399	3,831,399	—	地区会館等での消毒液の購入などにあてられ、地域内での感染対策が図られた。 (地区自治会43団体へ補助金を交付)
商店街活性化推進補助事業	商工労働課	①アフターコロナにおいて、商店街活性化を図るため、商店街が取り組む事業に対し補助を行う。 ②補助金 ③500,000円×5事業者=2,500,000円 2,500,000円—当初予算650,000円=1,850,000円 ④市内商店街	R2.9	R2.12	2,500,000	1,850,000	650,000	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響が生じている市内の商店街に、補助金を給付し商店街活性化イベントを実施することで地域経済の維持と活性化が図られた。
事業再開支援補助事業	商工労働課	①中小企業の事業者を対象に新型コロナウイルス感染症防止対策にかかる経費について、補助を行う。 ②補助金 ③8,981,000円 ④市内中小事業者	R2.7	R3.3	8,981,000	4,690,000	4,291,000	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響が生じている市内の中小企業等に対し、支援金を給付することで、事業継続の下支えに寄与した。
雇用調整助成金利用促進補助事業	商工労働課	①事業者が雇用調整助成金の申請に際し、社会労務士等に依頼する経費について、補助を行う。 ②補助金 ③2,880,000円 ④市内中小事業者	R2.7	R3.3	2,880,000	2,680,000	200,000	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響が生じている市内の中小企業等に対し、支援金を給付することで、事業継続の下支えに寄与した。

「店へ帰ろう！」キャンペーン補助事業	観光課	①市内事業所の活性化のため、1冊3,000円分(1枚600円の金券が5枚で1綴りになったもの)の金券を2,000円で5,000冊販売し、市内店舗の利用を促す。 ②補助金 ③600円(1枚の金券額)×400円(1枚の金券購入額)=200円(補助金額) 200円×21,403枚(換金枚数)=4,280,600円 ④事業への登録事業者	R2.7	R3.3	4,280,600	4,280,600	—	商品券の販売率は90.1%、換金率は95.1%と多くの方にご利用いただき、市民の生活安定及び地元事業者の活動支援に寄与した。
特別障害者手当等受給者応援給付金	福祉総務課	①介護の必要性が高い重度障害児及び特別障害者のいる家庭を支援し、生活の安定を図るため、給付金を支給する。 ②給付金 ③20,000円×138人=2,760,000円 ④特別障害者手当、障害児福祉手当及び経過的福祉手当の受給者	R2.7	R3.3	2,760,000	2,760,000	—	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた重度障害者に対し、給付金を支給することで、生活の安定に寄与した。
就学援助費受給者応援給付事業	教育総務課	①就学援助費受給世帯の生活の安定を図るため、給付金を支給する。 ②③ <小学校>20,000円×130世帯=2,600,000円 <中学校>20,000円×80世帯=1,600,000円 ④就学援助費の受給者	R2.6	R2.9	4,200,000	4,200,000	—	新型コロナウイルス感染症拡大の影響による就学援助費受給世帯の経済負担軽減に寄与した。
特別支援教育就学奨励費受給者応援給付事業	教育総務課 学校教育課	①特別支援教育就学奨励費受給世帯の生活の安定を図るため、給付金を支給する。 ②③ <小学校>20,000円×105世帯=2,100,000円 <中学校>20,000円×19世帯=380,000円 <府費>20,000円×29世帯=580,000円 ④特別支援教育就学奨励費の受給者	R2.6	R2.9	3,060,000	3,060,000	—	新型コロナウイルス感染症拡大の影響による特別支援教育就学奨励費受給世帯の経済負担軽減に寄与した。
地域活性化商品券事業	観光課	①売り上げが激減している市内の店舗の利用を促進するため、全世帯(約29,600世帯)へ「店へ、帰ろう！」キャンペーン専用のパスポートと6,000円分の商品券を送付するとともにキャンペーンを通じて市内店舗のPRを行い、市内店舗の利用を促す。 ②③ 地域活性化商品券事業委託料 181,551,232円 事業委託料内訳 ・換金額 159,173,400円 ・事務費 15,491,051円 ・郵送費 6,886,781円 ④事業への登録事業者(約250店舗)	R2.9	R3.3	181,551,232	181,551,232	—	商品券の換金率は89.6%と多くの方にご利用いただき、市民の生活安定及び地元事業者の活動支援に寄与した。
子どもの笑顔サポート給付金支給事業	子育て支援課	①経済的負担の大きい子育て世帯の不安を少しでも解消するため、0歳から18歳までの児童がいる世帯へ給付金を支給する。 ②③ 時間外勤務手当 304,411円 印刷製本費 8,250円 通信運搬費 778,333円 手数料 1,320円 複写機借上料 49,683円 子どもの笑顔サポート給付金 20,000円×10,169人=203,380,000円 ④0歳から18歳までの児童がいる世帯	R2.8	R3.3	204,521,997	204,201,997	320,000	10,169人(6,070世帯)に対し、給付金支給による経済的支援を行ったことで、子育て世帯の負担軽減が図られた。

市立小中学校体育館冷風機等設置事業	教育総務課	①教室での密を避けるために、教室として使用する体育館に冷風機等を設置する。 ②③ 冷風機 (小学校)75,800円×4台×4校×1.1=1,334,080円 (中学校)75,800円×4台×3校×1.1=1,000,560円 ミストファン (小学校)294,000円×1台×3校×1.1=970,200円 =3,304,840 ④市内小中学校	R2.8	R2.8	3,304,840	3,304,840	—	教室として使用する体育館に冷風機等を設置することで、教室での密を避ける環境が整った。 どちらの機器にするかは学校判断で決定した。
避難所における備品等備蓄倉庫修繕事業	危機管理室	①新型コロナウイルス感染症対応の避難所に必要な備品等を備蓄する倉庫を建てる。 ②③ 備蓄倉庫修繕料 6,869,500円 倉庫内ラック 1,652,200円 ④地方公共団体	R2.11	R3.3	8,521,700	8,521,700	—	備蓄倉庫を建てたことにより、避難所における感染防止のために大量購入した備蓄品の保管場所が確保でき、円滑な災害対応を図ることができ
消防組合における感染防止対策事業	危機管理室	①感染症対応に従事した消防救急隊員への支援を行うとともに、感染症予防のための資機材を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②感染症対応に従事した救急隊員等への防疫等作業手当等及び消防救急隊員等の感染症対策に必要な資機材等を購入する。 ③特殊勤務手当及び時間外勤務手当 26,000円、感染症対策資機材 1,574,240円 ④柏原羽曳野藤井寺消防組合	R2.10	R3.2	1,600,240	1,600,240	—	消防救急隊員等の感染リスクを低減するができ、円滑な消防救急業務の遂行に繋がる。
藤井寺市路線バス事業者支援補助金事業	まち建設課	①公共交通機関における社会生活維持のため、新型コロナウイルス感染防止対策を行う路線バス事業者へ補助金を支給する。 ②③ 藤井寺市路線バス事業者支援補助金 768,200円 ④近鉄バス株式会社	R2.10	R3.1	768,200	768,200	—	バス車内の抗菌加工やアルコール消毒、運転席間仕切りカーテンの設置などを行い、感染防止対策を実施した。
市立小中学校体育館への空調設備事業	教育総務課	①3密対策のため、教室としても体育館を使用していくにあたり空調設置を行う。 ②③ 設計業務委託料 3,410,000円(小学校1,364,000円、中学校2,046,000円) ④市内小中学校	R2.10	R3.3	3,410,000	3,410,000	—	令和2年度は空調の設計のみで、令和3年度に設置を行うことで教室として体育館を使用できるようになり、3密対策が出来る。
GIGAスクールICT支援員配置事業	学校教育課	①GIGAスクール構想により導入されるパソコンを活用するため、ICT支援員を配置し、ヘルプデスクを設置する。 ②③ GIGAスクールICT支援員配置業務委託料 2,860千円 ④市内小中学校	R2.12	R3.3	2,860,000	2,860,000	—	ICTを活用した教育は始まったばかりで、専門家の支援は欠かせない。 ICT支援委は派遣元の企業の支援を受けて学校現場に最新の情報を的確に提供している。現場教職員からの評価は非常に高い。
市民総合体育館の新型コロナウイルス感染症対策事業	スポーツ振興課	①新型コロナウイルス対策のためのマスク等着用による熱中症等を防ぎ、入館の際の検温を実施する。 ②③ 多目的室2・柔剣道場エアコン設置 多目的室2 設置費1,925,000円消費税額192,500円 計2,117,500円 柔剣道場設置費7,620,000円消費税額762,000円 計8,382,000円 合計10,499,500円 非接触型体温計 6,400円×5台×1.1=35,200円 ④市民総合体育館	R2.10	R3.3	9,253,200	9,253,200	—	(エアコン設置)マスク着用等の適切な感染症対策を講じた上で空調施設を設置することにより、利用者の安全安心の確保に努めることができた。 (非接触型体温計)感染症拡大防止のための購入支援により、施設利用者の安全安心に繋がる環境づくりが図られた。

避難所感染防止対策用品購入事業	危機管理室	<p>①避難所開設における新型コロナウイルス感染症対策のための資機材等を購入する。</p> <p>②③ 段ボールベッド・段ボール間仕切り(100台):1,188,000円、マスク(N-95):242円×2,000枚=484,000円、ゴーグル:660円×60個=39,600円、防護服(200着):236,500円、プラスチック手袋1,111円×40箱=44,440円、手指消毒用アルコールスプレー:500円×80本×1.1=40,040円、自動アルコールスプレー(40台):91,058円、ペーパータオル:2,728円×20箱=54,560円、フェイスシールド(1,000個):159,500円、エアーマット:72,600円×17箱=1,234,200円、ゴム手袋:22,951円</p> <p>避難者用ルームテント(900台)・1人用ルームテント(200台)・簡易ベッド(1,450台):24,577,058円、簡易トイレ:214,500円×20台=4,290,000円、大型扇風機(120台):677,160円、大型扇風機用発電機:240,350円×20台=4,807,000円、非接触型体温計(42個):347,160円、救護活動用テント:253,000円×2張=506,000円、クイックテント:87,670円×20張=1,753,400円、消毒用噴霧器(20台):201,906円</p> <p>④地方公共団体</p>	R2.7	R3.3	40,754,533	40,754,533	—	避難所における感染防止に必要な備品、消耗品等を購入・備蓄したことにより、災害時に避難所を開設した際においても感染防止を図ることができる。
市税等の納付のためのキャッシュレス決済事業	税務課 保育幼稚園課	<p>①納付者の窓口等での接触機会を減らすため、キャッシュレス決済事業を行う。</p> <p>②③ 市税等システムキャッシュレス決済等対応事業委託料 9,955,000円 モバイルレジクレジット収納に係る準備業務委託料 410,960円 収納に係るLGWAN回線接続業務委託料 68,540円</p> <p>④地方公共団体</p>	R2.10	R3.3	10,434,500	10,434,500	—	令和3年4月1日から取り扱いを開始し、6月18日時点で2,981件(二課合計)の利用があった。納付における接触機会の減少に効果があったものとする。
国民健康保険特別会計繰出・補助 (国民健康保険料キャッシュレス決済事業)	保険年金課	<p>①納付者の窓口等での接触機会を減らすため、キャッシュレス決済事業を行う。</p> <p>②国民健康保険特別会計に繰り出し、国民健康保険料のキャッシュレス決済のためのシステム委託料等に係る費用を交付対象経費とする。</p> <p>③ 市税等システムキャッシュレス決済等対応事業委託料 1,292,500円 モバイルレジクレジット収納に係る準備業務委託料 102,740円 収納に係るLGWAN回線接続業務委託料 34,200円</p> <p>④国民健康保険特別会計</p>	R2.10	R3.3	1,429,440	1,429,440	—	コロナ禍において、在宅・非対面で保険料を納付できるよう令和3年4月1日から取り扱いを開始し、6月18日時点で264件の利用があった。市民の安全・安心の確保及び利便性の向上に寄与した。
後期高齢者医療特別会計繰出・補助 (後期高齢者医療保険料キャッシュレス決済事業)	保険年金課	<p>①納付者の窓口等での接触機会を減らすため、キャッシュレス決済事業を行う。</p> <p>②後期高齢者医療特別会計に繰り出し、後期高齢者医療保険料のキャッシュレス決済のためのシステム委託料等に係る費用を交付対象経費とする。</p> <p>③ モバイルレジクレジット収納に係る準備業務委託料 102,740円</p> <p>④後期高齢者医療特別会計</p>	R2.10	R3.3	102,740	102,740	—	コロナ禍において、在宅・非対面で保険料を納付できるよう令和3年8月から取り扱いを開始する予定であり、市民の安全・安心の確保及び利便性の向上が期待できる。
リモート環境拡張事業	情報政策課	<p>①会議による密集密接を回避するために各会議室とをリモートで繋ぐ環境を整備する。また、仮想端末環境化でも、スムーズにリモート会議や動画によるオンライン研修等が行えるように仮想基盤の強化・増強を行う。</p> <p>②③ 仮想基盤構築業務 31,900,000円 無線環境構築業務 18,370,000円 電気工事一式 499,620円 関係備品一式 754,600円</p> <p>④本庁舎及び一部出先拠点</p>	R3.1	R3.3	51,524,220	51,524,220	—	各会議室とをリモートで繋ぐ環境を整えたことで、会議参加者を各会議室に分散して参加させる分散会議が可能となり、感染症予防対策である密集密接の回避を行えた。また、仮想基盤の増強により、約100台ある仮想端末からWeb会議やWebセミナーなどを滞りなく受講することができ、尚且つ自席からも利用できるようになった。

本庁舎新型コロナウイルス対策事業	総務課	①本庁舎の感染予防対策のため、抗菌備品及び設備の改修、アクリルパネルの設置、アルコール消毒可能な家具等の購入、消毒用機器、トイレ用非接触自動水栓装置の設置、窓口フロア等の換気対策を行う。 ②消耗品費、備品購入費、修繕料 ③アクリルパネル類6,536,343円 家具類10,658,560円 庁舎トイレ手洗い自動水栓化1,290,850円 消毒用自動噴射機10台 219,681円 ファンヒーター10台 110,000円 ④本庁舎	R3.1	R3.3	18,815,434	18,815,434	—	飛沫感染防止用アクリルパネルを11部38課の執務室や会議室、窓口カウンター、食堂等に設置を行い、職員、来庁者の飛沫感染防止対策として効果があった。来庁者が利用する待合ベンチ、椅子等の庁内備品を耐アルコール製品にすることで、日常的なアルコール消毒が可能となり、感染防止対策に効果があった。また、庁舎内のトイレにある手動式水洗23か所を非接触型自動水洗にすることにより、職員、来庁者の感染防止に効果があった。
病院事業会計繰出・補助(CT購入事業)	市民病院事務局	①新型コロナウイルスの診察に対応するためCTを購入する。 ②機械備品購入費 ③藤井寺市病院事業会計に繰り出し、66,000千円 ④病院事業会計	R3.1	R3.3	66,000,000	66,000,000	—	CTの精度が上がったことにより、より迅速にコロナウイルス肺炎の診断につながった。
市民総合会館本館事務室系統全熱交換器改修事業	協働人權課	①新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、空気の循環を行う事務室系統の全熱交換器を改修する。 ②修繕料 ③587,180円 ④市立市民総合会館(本館)	R3.2	R3.3	587,180	587,180	—	換気と適切な室温設定が両立できたことにより、効率的に換気でき、感染予防効果を高めることができた。
新型コロナウイルス対応に係る教職員増員分のPC購入事業	教育総務課	①コロナ対策で臨時的に雇用している教師用のPCを整備する。 ②PCの購入13台 小7校各 2,800,000×7/13×1.1=1,658,462円 中3校各2台 2,800,000×6/13×1.1=1,421,538円 ④小学校7校各1人、中学校3校各2人	R3.3	R3.3	3,080,000	3,080,000	—	コロナ対策で臨時的に雇用している教師のためにPC購入することで、学校内での情報共有や教材作成が効率よくでき、児童・生徒への教育活動が円滑にできた。
大型テレビ購入事業	教育総務課	①新型コロナウイルス対策のためのリモート授業や分割授業対応の際、画面を分割して表示するため、解像度が高いテレビを購入する。 ②テレビ ③小学校21,677,109円、中学校4,548,761円=26,225,870円 ④小学校7校、中学校3校	R3.1	R3.3	26,225,870	26,225,870	—	テレビを205台、ミラキャストレシーバーを145台を購入することで、コロナ対策としてリモート授業や分割授業が席るようになった。また教師が教室内を移動しながらでも端末の内容を無線でテレビに投影することができるようになり、児童生徒との対話しながらの授業ができる環境が整った。
市立小中学校体育館空調購入事業	教育総務課	①三密を避けるための分割授業として大きな空間を持つ体育館を利用するために必要となる空調を購入する。 ②③大風量スポットエアコン(物品購入) 小学校26,033,700円+中学校18,595,500円=44,629,200円 ④小学校7校、中学校3校	R3.2	R3.3	44,629,200	44,629,200	—	大風量スポットエアコンを小学校は各校3台、中学校は各5台の計36台購入した。 R2年度は空調の設計のみで、R3年度に設置を行うことで教室として体育館を使用できるようになり、3密対策が出来る環境が整った
防犯カメラ・校門オートロック設置事業	教育総務課	①来校者対応の際の接触を避けるため、インターホンで呼び出してもらい、防犯カメラで来校者周辺を確認し、遠隔操作にてカギの開閉を行うために校門をオートロック化する ②インターホン、防犯カメラ、オートロック ③中学校2校 (オートロック)+(防犯カメラ)+(インターホン)4,400,000円 ④市立道明寺中学校、第三中学校	R3.2	R3.3	4,400,000	4,400,000	—	オートロック、防犯カメラ、インターホンを設置することで、業者や保護者等の来校者対応が遠隔操作で対応できるようになり、感染対策として接触を避けることができるようになった。
成人式LIVE配信事業	生涯学習課	①成人式に参加できない人向けに式典の様子を配信することで会場内での密集を少しでも緩和する。 ②③Live配信委託料 272,800円 ④地方公共団体	R3.1	R3.1	272,800	272,800	—	コロナ禍での成人式の実施となり、感染防止対策として保護者等の参列の自粛を要請することとなったが、ライブ配信を実施することにより在宅でも式典の様子をみることが出来る措置を実施できた。(総視聴回数2,094回)

市立図書館図書等充実事業	図書館	<p>①在宅時間が有意義に過ごせるよう、図書、CD、DVD、ボードゲーム等の図書館資料を充実させ、利用者への学習機会の提供、余暇の充実などにより、外出の抑制に資する。</p> <p>②図書、CD、DVD、ボードゲームの購入費用</p> <p>③マーク使用料451,088円 図書購入費12,720,504円 視聴覚資料購入費3,969,094円</p> <p>④市立図書館</p>	R3.2	R3.3	17,140,686	11,845,007	5,295,679	<p>図書館資料が充実したことにより、多くの市民に資料を提供することができた。在宅時間の充実として、年代を問わず自主学習や余暇に関連する資料の提供や、読書活動推進に寄与した。</p>
公共施設等感染防止対策・啓発用備品購入事業	危機管理室	<p>①市内各公共施設における新型コロナウイルス感染症の感染防止及び啓発のための備品等を購入する。</p> <p>②③ サーモモニター(体温・マスク確認装置):156,000円×15台×1.1=2,574,000円、 空気清浄機:40,630円×44台×1.1=1,966,492円、警戒信号ライトアップ用照明器具一式:809,050円</p> <p>④地方公共団体</p>	R2.11	R3.2	5,349,542	5,349,542	—	<p>市内各公共施設において、出入口等にサーモモニターを、各フロアには空気清浄機をそれぞれ設置することにより、各施設における感染拡大のリスクを低減させることができた。</p> <p>また、照明器具一式を購入したことにより、大阪モデルの警戒信号ライトアップ等を本庁舎においても実施することができ、市民等に対して継続して感染拡大防止の注意喚起を行うことが可能となった。</p>